

ユース向け

ここから はじめる人権

第2期 01

性の多様性

「多様性を尊重しよう」や「違いを受け入れよう」という言葉があります。けれど、私たちは、ひとりひとりの違いや多様性を本当に大切にできているのでしょうか？誰もが尊重されて生きられる未来を実現するにはどうすればいいか。ヒントは「人権」にある、と私たちは考えています。この言葉についてじっくり考えることで、私たちのすぐそばにいる人を大事にするための手がかりが見つかるかもしれません。キーワードは「人権ディフェンダー」です。

この4日間のプログラムを通して、人権を原動力とし、獲得した学びを行動に変えていくための最初の一步を踏み出してみませんか？

人権ディフェンダーとは？

人権の守り方を知り、自ら行動していける人のこと。
このプログラムでは実際にディフェンダーとして活躍している人たちから、人権を守るためのアクションの手がかりを学びます。

人権ディフェンダーに なるために

- 🔍 当事者に出会い、当事者の課題を知る
- 🔍 自分自身の偏見・アンコンシャスバイアスに気づく
- 🔍 友人・家族、サークル、学校、社会などさまざまなレベルで具体的に行動する



修了証授与

人権ディフェンダーになるための4日間のプログラム



基礎知識の
レクチャー



当事者と学ぶ
ワークショップ



現場での
フィールドワーク



アクションプラン
作成

お申し込み方法

申込締切日

2024年11月25日(日) 正午

情報保障をご希望の場合は、
お申込み時に内容をお知らせください。

Webフォーム



<https://form.run/@inclusive-youth-2024-01>

会場

東京都人権プラザセミナールーム

※フィールドワーク先は裏面を参照ください。

応募事項

定員

20名程度

※申込状況に応じて抽選する場合があります。ご了承ください。

対象

15歳から25歳くらいまでの人

※全日程参加できる方

※ グラウンドルール（裏面参照）を守る方

参加費

無料

※移動にかかる交通費と昼食代は自己負担となります。

ホームページ



<https://www.tokyo-hrp.jp/inclusive-2024-02.html>



もし困ったことがあったら……

参加に関する困りごとや相談したいことがある時は
東京都人権プラザのメンバーが
あなたをサポートします。

☎ 03-6722-0123

✉ fukyu3102@tokyo-jinken.or.jp

受付時間
平日 9:30-17:30

01 12月7日(土)
レクチャー・ワークショップ

人権の基礎を学ぶ

9:30 オリエンテーション

プログラム①

「気づき」から「行動」へ

NPO法人国際理解教育センター ERIC

参加者同士で対話しながら、あなた自身の人権についてのイメージを振り返ります。人権の基礎知識や学びあう態度を、アクティビティを通して学びます。

12:00

昼休憩

13:00

アクティビティ

- ① 共通基礎づくり
- ② 深く対話的に学ぶ方法
- ③ 今後のプログラムの流れと期待すること

16:30

02 12月8日(日)
ワークショップ

性の多様性を話し合う

プログラム②

多様な性ってなんだろう？
～わたしを含めた、多様な性を考える～

認定NPO法人ReBit

LGBTQ+とSOGIEについての基礎知識を学びます。「普通」「当たり前」を問い直し、自分と社会のつながりを見つめるワークショップを行います。

プログラム③

性暴力被害を考える

大藪順子（フォトジャーナリスト）、
STAND Still

性暴力被害当事者（サバイバー）へのサポートや二次被害の課題についてお話を伺います。また被害者にされがちな人たちが撮影者になる意味を考えるための写真ワークショップも行います。

03 12月14日(土)
フィールドワーク

多様な性のあり方を体感する

プログラム④

新宿で学ぶ（その1）

訪問先：プライドハウス東京レガシー

講師：鈴木茂義（NPO法人プライドハウス東京）

日本で初めての常設のLGBTQ+に関する施設「プライドハウス東京レガシー」を訪問します。設立の経緯や役割、活動の内容についてスタッフからお話を伺います。

プログラム⑤

新宿で学ぶ（その2）

訪問先：足湯cafe&barどん浴 他

講師：長村さと子、ほか

新宿二丁目の街を歩き、「どんな性のあり方の人でも安心して集える場所」として二丁目に立地する足湯カフェ「どん浴」を訪問します。経営者の長村さと子さんやスタッフの方から、性的マイノリティの中での多様性についてお話を伺います。

04 12月15日(日)
アクションプラン

権利を守るために行動する

プログラム⑥

私とあなたの権利を考える

甲斐田万智子

(認定NPO法人国際子ども権利センター
(C-Rights)、文京学院大学・立教大学講師)

子どもの権利に関する基礎知識についてのレクチャーとワークショップを行います。権利とは何かを知り、子どもの権利を守るために必要なことについて学びます。

プログラム⑦

まとめとふりかえり

NPO法人国際理解教育センター ERIC

4日間を振り返りながら、自分の身の回りのできることや目標を整理し、気づきを実行につなげるための行動計画を作成します。

グラウンドルール

参加に当たっての約束・注意事項です。プログラムの冒頭で、参加者全員でルールについて改めて考えます。

♡ 安心・安全

皆さんの安全に最大限配慮してプログラムを行います。心配なことがあればいつでもスタッフに相談できます。

🔒 プライバシー

プログラムで知り得たお互いのプライバシーは口外しません。また参加に際して本名を名乗る必要はありません。好きな名前前で参加できます。

👂 傾聴

相手の話を遮らずに最後まで聞きます。お互いを尊重し、相手を否定しません。

🚫 無理をしない

あなたの状況について、他の人に無理に話す必要はありません。途中で気分が悪くなった場合はいつでも退出・休憩できます。

😞 差別を許さない

ジェンダー・人種・年齢等に基づく差別的な発言や行動は許容しません。問題のある場合は退場していただきます。

📷 撮影禁止

録画、録音、撮影は禁止します。主催者も、皆さんに無断で録画、録音、撮影は行いません。

講師・訪問先



NPO法人
国際理解教育センター ERIC
<http://www.eric-next.org/index.html>

「国際理解」「環境」「人権」などの幅広いテーマで参加型研修を実施しています。日本で30年以上にわたり、学習者中心の参加型の学習方法や教育スタイルを実践してきました。



認定NPO法人 ReBit
<https://rebitlgbt.org/>

LGBTQ+もありのまま未来を選ぶ社会を目指す、認定NPO法人です。学校・行政・企業でLGBTQ+やダイバーシティに関する授業/研修の提供や、LGBTQ+のキャリア支援、LGBTQ+など多様性にフレンドリーな就労移行支援事業所を渋谷区と大阪市で運営しています。



大藪順子（フォトジャーナリスト、
Picture This Japanプロジェクト代表）
<https://www.picturethisjapan.com/>
STAND Still
<https://standstill.jimdofree.com/>

STAND Stillは、公に声を上げられない・上げないことを選択したサバイバーの表現の場を作るため、Picture This Japanが始めた写真プロジェクトを継続するために設立されました。



甲斐田万智子
(認定NPO法人国際子ども権利センター
(シーライツ) 代表理事、文京学院大学・
立教大学講師)
<http://www.c-rights.org/>

専門分野は「国際協力」と「子どもの権利」です。ライツ・ベース・アプローチ（人権アプローチ）の手法によって、子どもたちをエンパワーすることに取り組んでいます。



プライドハウス東京レガシー
(フィールドワーク訪問先)
<https://pridehouse.jp/>

日本で初めて設立された、誰にでも扉が開かれた常設の総合LGBTQ+センターです。LGBTQ+に関する情報を提供し、安心できる場所を提供することを目的としています。



新宿二丁目 足湯cafe&bar どん浴
(フィールドワーク訪問先)
<https://donyoku.tokyo/>

自分のセクシュアリティや年齢、国籍を気にすることなく誰でも来ることができる居場所を目指しています。足湯につかり、体も心もほぐしながら、人と人が繋がる架け橋になるような場所です。